

## 令和2年度 第5回治験審査委員会 結果報告

1. 日時 令和2年9月18日(金曜日) 午後5時00分～午後5時15分
2. 場所 玄関棟3F 第3会議室
3. 出席委員名  
杉山 保幸、笠原 千嗣、神田 香織、米田 尚生、水井 貴詞、安田 昌宏、  
島塚 裕美子、疋田 宗義、加藤 一義、安藤 征治、後藤 敏彦
4. 議題及び審議結果を含む主な議論の概要
  - 1) 以下の新規申請(治験)において、これまでに得られている試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。  
申請なし
  - 2) 以下の新規申請(製造販売後臨床試験)において、これまでに得られている試験成績に基づき、製造販売後臨床試験実施の妥当性について審議した。  
申請なし
  - 3) 以下の新規申請(自主研究)において、自主研究実施の妥当性について審議した。  
申請なし
  - 4) 以下の治験・製造販売後臨床試験において、試験期間が1年を超えるため、試験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
報告なし
  - 5) 以下の治験において、当院で発生した重篤な有害事象に関する報告について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

### 治験 (ノバルティスファーマ)

(ノバルティスファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたMBG453の第II相試験)

審議結果：承認

- 6) 以下の製造販売後臨床試験において、当院で発生した有害事象に関する報告について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。  
報告なし
- 7) 以下の治験・製造販売後臨床試験において、国内・国外で発生した重篤な副作用について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

### 治験 (アステラス)

(アステラス製薬株式会社依頼の急性骨髄性白血病を対象とするASP2215の第III相試験)

審議結果：承認

治験 (アステラス)

(アステラス製薬株式会社の依頼による未治療の急性骨髄性白血病患者を対象とした第 I/II 相試験)

審議結果：承認

治験 (アストラゼネカ)

(アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした Durvalumab の第 III 相試験)

審議結果：承認

治験 (日本イーライリリー)

(日本イーライリリー株式会社の依頼による NASH 患者を対象とした LY3298176 の第 2 相試験)

審議結果：承認

治験 (小野薬品工業)

(ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺癌に対する第 III 相試験)

審議結果：承認

治験 (パレクセル・インターナショナル)

(パレクセル・インターナショナル株式会社 (治験国内管理人) の依頼による第 I/II 相試験)

審議結果：承認

8) 以下の治験・製造販売後臨床試験において、変更申請及び添付資料に基づき、引き続き試験を行うことの妥当性について審議した。

治験 (アストラゼネカ)

(アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした Durvalumab の第 III 相試験)

審議結果：承認

治験 (ノバルティスファーマ)

(ノバルティスファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象とした MBG453 の第 II 相試験)

審議結果：承認

治験 (レクメド)

(小児を含む、先天性胆汁酸代謝異常症患者を対象とした RM1319 の第 III 相試験及び製造販売後臨床試験)

審議結果：承認

治験 (パレクセル・インターナショナル)

(パレクセル・インターナショナル株式会社 (治験国内管理人) の依頼による第 I/II 相試験)

審議結果：承認

委託研究

(成人骨髄性血液悪性腫瘍に対する臍帯血移植における G-CSF priming 骨髄破壊的前治療の有効性に関するランダム化比較試験)

審議結果：承認

委託研究

(日本小児がん研究グループ血液腫瘍分科会(JPLSG)における小児血液腫瘍性疾患を対象とした前方視的研究)

審議結果：承認

委託研究

(がん性胸膜炎に対する胸膜癒着療法のランダム化比較第 3 相試験：滅菌調整タルク vs. OK-432)

審議結果：承認

9) 以下の治験・製造販売後臨床試験において、試験の終了(中止)報告がされた。

治験 (大塚製薬)

(大塚製薬の依頼によるグアデシタビンの継続試験)

審議結果：了承

10) 以下の治験・製造販売後臨床試験において、その他の報告がされた。

治験 (レクメド)

(小児を含む、先天性胆汁酸代謝異常症患者を対象とした RM1319 の第Ⅲ相試験及び製造販売後臨床試験)

審議結果：了承

治験 (生化学工業)

(SI-449 癒着防止システムの開腹による直腸切除術施行患者を対象とした無作為化試験)

審議結果：了承